

これ以上放射能で
海を汚さないで！

親潮

六ヶ所再処理工場

六ヶ所再処理工場廃液の
トリチウム濃度
1億6千万ベクレル/l

マジっ!!!
福島原発の11万倍も
垂れ流すの!!!

福島第一原発での
東電と漁協との約束
放出汚染水トリチウム濃度
1500ベクレル/l

福島第一原発

大変だ

っ

!!!

黒潮

Q&A「六ヶ所再処理工場が運転されたら、どうなるの？ 再処理工場のこと、もっと知ろうよ」



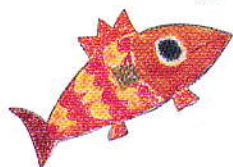
Q：トリチウムって、どんなもの？

A：トリチウムとは放射性水素のことで自然界では海水1リットルにつき約0.2ベクレル、淡水には約1ベクレルしか含まれていません。

Q：海に放出されるトリチウムは、いったいどのくらいの量なの？



A：このくらいまで、と決めている目標は1年間で1京8千兆ベクレルです。(18,000,000,000,000,000ベクレル)これを飲んだときのヒバクは、一般人のヒバク限度3億2400万人分に相当します。



Q：再処理工場と福島原発から放出されるトリチウムは、なぜこんなに濃度がちがうの？

A：理由は分かりませんが、福島県漁連と東京電力は1リットルあたりの濃度を1,500ベクレルで合意しました。東京電力は「原発に適用されている排水法令基準（1リットルあたり6万ベクレル）の40分の1」と言っています。本格稼働になると再処理工場からは福島原発の約11万倍、1リットルあたり1億6千万ベクレルが放出されます。

Q：トリチウムは体に悪いの？

A：トリチウムは大部分がトリチウム水として水の形で存在し、トリチウム水が体内に入ると約1%～3%がタンパク質や脂質、DNAにも取り込まれて有機結合トリチウムとなり、排出されにくくなります。このような海産物を食べることにより人に濃縮して来ることになります。

Q：トリチウム濃度を比べると11万倍ですが、放出水の総量を比べるとどうなの？



A：福島原発からは1日約100立方メートル放出し、再処理工場からは2日に1回、約600立方メートル放出しますので、放出水総量は約3倍です。

私たちの願い

海はすべての生き物の財産です。六ヶ所再処理工場からの40年にもわたる大量の高濃度トリチウム放出が計画されています。三陸の海は壊滅的な打撃を受けます。まだ、間に合います。本格稼働の前に操業を中止させましょう。

三陸の海を放射能から守る岩手の会

〒020-0004 岩手県盛岡市山岸6-36-8 永田方

Tel/Fax：019-661-1002

E-mail：hgf01360@nifty.com

<http://sanriku.my.coocan.jp/>

